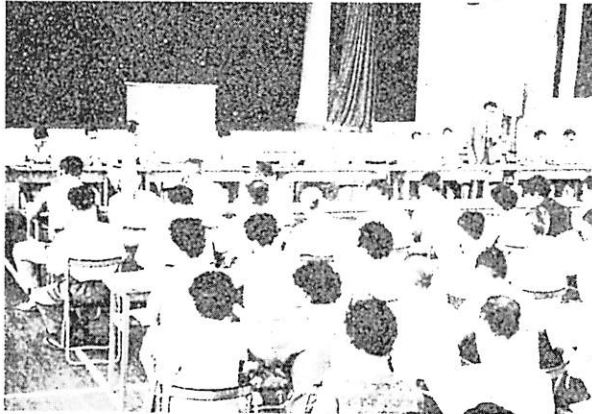


夏の一日を皆 **第10回** さんとともに

NHK夏季移動相談

とき 8月9日(木)10日(金)

ところ 堀中学校・堀小学校



写真は 夏季移動相談の実施打合せの様

健康診療や 農 林 教 育 等各種相談

町政史上画期的事業開催さる



発行所 徳地町役場
発行者 徳地村
編集者 徳河今塗
印刷所 今塗印刷所

毎朝みんなで
ラジオ体操

きたる八月九、十日の両日、町立堀中学校を主会場に堀小学校を第二会場として、第十回NHK夏期移動相談が開催されます。これは、衛生や文化や慰安に恵まれない「へき地」で、健康相談（無料診断）は投資は二分に限り、を行って、衛生環境の向上をはかる一方、直接生活に結びついた相談と指導を行ない、そのほか映画、講演会、展示会などを合わせて行ない、地社会に対する総合的なサービスイベント（特別なできごと）として開催するという趣旨で、NHKが計画実施に移して、今年で第十回目になります。県下では、昭和三十三年七月、長門市で開催された二度目の開催地として、当期が選ばれました。これは、全国八カ所で開催されるもので、当町々政史上をかける画期的大事業といえます。

この移動相談を担当される方々は、いずれも世界の權威ある専門家が直接、相談指導に当たられますのでぜひこの機会をお見逃しなく、当日は、町民皆さま方の多数ご参加をお待ちしております。

公開予定番組

- 8月9日**
- 前8.30~6.45 ラジオ体操 (馬場保、丹生健夫)
 - 前8.15~8.30 美容体操 (湯沢紀代美、内藤美保子)
 - 前10.00~12.00 婦人の時間 (伊藤昇) 講演と座談会
 - 后1.00~3.00 農事相談 (紙野伸二)
 - 后3.00~5.00 時局講演 (反町正喜) ソビエトを見たまま
 - 后7.00~9.00 映画モスクワの市民生活
 - いこいのひととき
 - 浪曲 東山幸枝若 曲師 藤信初子
 - 浪花演芸会 (落語、万才) 林家染丸 市川笑福ほか
- 8月10日**
- 前10.00~10.30 うたのおぼさん (安西愛子、太田道子)
 - 前10.30~12.00 NHK声くらべ くらべ子供音楽会
 - 后1.00~3.00 のど自慢素人演芸会
 - このほか「メロデーにのせて」「療養の時間」「知事を開んで」などの録音もとることになっています

- 公開行事**
- ア 映画会 八月八日午後七時半より行ないます。(劇映画、わが生涯は火の如く) 山口県政ニュース (国体日より、その他)
 - イ 展示会 八月九日、十日の二日間 展示内容は、電化器具、農具、衛生関係、交通防犯関係 その他が多数展示されます。
 - ウ その他。
 - エ 各種相談
 - ア 医療相談 医療相談の内容は、つぎのとおりです。無料診断が受けられますが、投薬は二分を限り無料で受けられます。一般健康相談
 - 山口県立医科大学精神科、原田忠明先生
 - 広島簡易保険診療所(内科) 松本茂先生
 - 山口県立中央病院(内科) 松本茂先生
 - 山口県立中央病院(内科) 高岡久雄先生
 - 山口県立中央病院(第二内科) 阿武先生
 - 日赤山口病院(小児科) 門尾先生
 - 山口県立医科大学、中村先生
 - 山口県立中央病院(耳鼻咽喉科) 村島先生
 - 山口県立中央病院(皮膚泌尿科) 金祖先生
 - 山口県立医科大学 小田先生
 - 日赤山口病院(産婦人科) 山本先生
 - 防府歯科医師会々長 伊藤先生外二先生
 - 山口県衛生部予防護 萩井技師外
 - 広島簡易保険診療所 萩井技師外
 - 臨検検査 血液検査 血圧測定 検尿検査 心電図、限局中央病院(内科) 山本先生 ツ反応、防府保健所、大森保健婦
 - 臨検検査 血尿検査 尿糖検査 尿蛋白検査 尿潜血検査 尿比重検査 尿糖検査 尿蛋白検査 尿潜血検査 尿比重検査
 - 臨検検査 血尿検査 尿糖検査 尿蛋白検査 尿潜血検査 尿比重検査 尿糖検査 尿蛋白検査 尿潜血検査 尿比重検査
 - イ 家庭看護および救急の指導 日赤山口県支部、田中先生、野之浦先生
 - ウ 農林相談 山口県農林部畜産課、大畑技師補佐 外 小部家畜保健衛生所、山所長、水地技師 山口県農林部林政課、武永技師 防府林業事務所、能地係長外四名
 - ◇ 農林金融 本炭検査所、吉村所長 林政課、吉谷係長、坪地課、伊藤係長 農政課、井上係長、農産課、小田課長補佐 畜産課、小田係長、農政課、小田課長補佐 外一名
 - ◇ 生活改善 普及教育課、内田係長、建築課、倉重技師 防府課、二岡係長外二名

NHK夏期移動相談

八月九日(木) 八月十日(金) 二日間

臨時休務のおしらせ

八月九日(木) 八月十日(金) 二日間

夏期移動相談開催のため、本庁、各支所共一般の役務業務を臨時に休務いたします。ただし、死亡届、火災被害証書の交付など、急を要する事務は平常どおり行います。

夏休みと子ども 規律あるのびのびした生活を

今年も夏休みがやってきました。ご家庭では、この四十二日が、ほんとうにお子さんのキラキラあなを楽しい思い出となり、自由なびのびとしたために日々を計画的に過ごすことのできるよう願っておられることと思います。こうして、丈夫な体と、しつかりした心に育つことが、何より望まれています。そのために、なにごとを、何より責任をもち、自分から進んでやることも、いろいろな事故が起らないように気を付けさせるよう、指導していただきたいものです。

つきに気を付けていただきたいこと二、三あげます

ア 積極的な事故の防止

赤い札の立ててあるところでは、絶対に泳がせないよう慎重に注意してください。

イ 交通

子どもは交通事故が多いので特に気を付けさせましょう。

ウ スポーツ

子ども会の活動や夏の諸行事で事故が起らないよう、気を付けましょう。

エ 事件から守ろう

花火などの危険な遊び、家出話などの事件から子どもを守りましょう。

また、子どもが夜間外出は、できるだけさせないことが大切です。

オ 不良化の防止

集団や個人の非行が芽ばえやすいときです。

友だちや遊び場には、常に温かい心で注意し、見守ってやりましょう。

健康の維持増進を

ア 生活

早寝、早起きなど規律のある生活をさせるようにすることも、いつも清潔な身体と衣服で暮らさせましょう。

イ 運動

朝のラジオ体操は、もちろんのことですが、その外、適当な運動もさせるよう、また、適当な運動病気を注意

食事は特に気をつけ、暑いからといって、冷いものをやたらに食べたり、また冷たい飲みをしないよう注意させましょう。

また、注意病にかからないようよく気を付けてやりましょう。

ウ 学習

時間：毎日、朝顔しうらに勉強する習慣をつけさせたいものです。

勉強の方法：分限や内容は学校から示されたようにしましょう。

特に長い休みを積極的に利用して、ふだんやれなかった部分のことに、深く調べさせるよう指導するのは、よいことです。

その他

子どもからの声として、夜間の子へのお話をさせないでほしいということです。

特に父親の夏休みのお願いは、学校からの夏休みの心得を十分守るよう、指導をお願いいたします。

(徳地町教育委員会)

みんな健康で 楽しく夏を過そう

夏の青少年をまもる運動

青少年の交通禍、水禍をはじめとする事故の増大と犯罪、非行の増加は、まことに憂慮されるべきであります。これら事故や非行を防止し、その健全な育成をはかる道は、まず、おとなの人の自覚と、地域社会の協力をあけての強いひこをまつはかりませぬ。

この運動は、余限民の積極的な協力を待って、青少年が夏を楽しく、健康に過すことができるようにするための余限民運動です。進んで協力くださるようお願いいたします。

期間 七月三十一日まで

交通事故を防ぐために 家庭婦人のこころえ

交通事故を防ぐためには、たれもが常に注意してはなりません。が、今回は、特に家庭の主婦の方に注意していただきたいことをあげてみます。

▽小さい子どもを交通のひばりな道路や路切りなどで遊ばせたり、大切です。

▽小学校や、保育園に通う子どもは、かならず右側を歩くこと。

▽道路の横断のしかた、車のすぐ前や後を抜かないことなど、安全な交通のしかたについて、よく、なつとくよくいかにいひかかせましょう。

▽道を歩いていて、体の不自由な人や小さい子どもには、

農閑期に休養を



最近の少年犯罪は、昭和化、粗悪化の面と合わせて、同じ少年の、中でも、特に低い年齢の犯罪が、目立つて多くなっています。

愛情と正しい理解を、

また少年の中でも、学生、生徒ですが、悪の誘惑は、いづれに少年の不良化や犯罪については、子どもは行動に段と注意をもち、持たない人も、地

「わが子に限って……」と思いがちなのは、世のわたりの常なのですが、悪の誘惑は、いづれに少年の不良化や犯罪については、子どもは行動に段と注意をもち、持たない人も、地

水泳無事故虎の巻

泳いではいけない人

体に異常のある人、てんかんやひきつけを起しやすい人、心臓病、脚気、下痢、発熱、結核、病気で体が弱っている人。

泳ぎに行くときは

かならず家の人の許しをもらってから、行くこと。

行き先を明らかにし、帰る時間をきめておくこと。

深く場所は

行きなれていて、川の浅子をよく知っていること。

また危険のない、衛生的にきれいな水に入ることを注意。

かならず用便をすますこと。

まだ準備運動をかならずおこなうこと。

水に入るときは、身体の下部から徐々に水にひびり、初めから飛び込んではいけないこと。

泳ぐときは

約より深いところへは行かないようにすること。

濡れた衣類を脱ぎ捨てたら、必ず乾かすこと。

大雨のときを避けること。

助けに行くと場合は、浮袋、竹竿などを活用して助けること。

主婦と時間 休養、教養を計画化

主婦の方は、日常忙しきまのまじり、とくに計画性を失い、その日の無意味に送って自分を責めたり、子供のため、家庭のためと人合思ひ、自分を責めたり、仕事の計画化を怠り、主婦の自由になる時間にして、たいめです。

それは、家庭の理解が大切で、今でも主婦一人に任せられた家事は、ただもくもく仕事ばかりに陥り、家族が分限するに任せ、台所改革や温水タンクの設置など、主婦が責任を負うべきことと考へられています。

そのためには、主婦はもつと自分の時間を持たなければなりません。そしてその時間は、主婦が休養をとり、心身を休め、おのづかの生活をして、はかばかしくリードしていかねばなりません。

えてよいでしょう。

症状としては、耳鳴り、肩こり、頭痛、便秘、不眠症などで、血圧を下げるには、体をやすめること、入浴の運動すること、熱い湯の入浴はさけることなどに気を付けましょう。

食事は、余分のカロリーを下げ、たんぱく質と食塩をへらすこと、酒、コーヒー、たばこなどの飲物を少なくするなどの注意が必要で、九〇ミリ以上だと、高血圧症と考へられています。

農村婦人に多い 高血圧

農村婦人に高血圧の多いのは、食事が米にたより、ビタミンが不足しがちなこと、その上過労が原因といわれています。

したがって、十分な栄養と、適量の食塩を減らすこと、熱い湯の入浴はさけることなどに気を付けましょう。

食事は、余分のカロリーを下げ、たんぱく質と食塩をへらすこと、酒、コーヒー、たばこなどの飲物を少なくするなどの注意が必要で、九〇ミリ以上だと、高血圧症と考へられています。

多岐におそれ 引当金給付金等支給法が改正

今年の気象状況は、前年より雨が多く発生した。昭和二十七年の引当金給付金等支給法が改正されました。

1 生後六月未満の乳児であつた引当者は、外債借付期間が六月未満のものであつても引当金給付金または、還原給付金が支給されます。

2 引当者、昭和三十三年三月三十一日以前に、二十歳以上二十五歳未満で死亡した者の遺族給付金が支給されます。

3 引当者、昭和三十三年三月三十一日以前に、二十歳以上二十五歳未満で死亡した者の遺族給付金が支給されます。

4 引当者、昭和三十三年三月三十一日以前に、二十歳以上二十五歳未満で死亡した者の遺族給付金が支給されます。

原動機付自転車 譲渡更新をお早く

原動機付自転車の譲渡や貸出車の本籍変更は、七月申すお願ひです。八月以後になると、過剰金（一カ月に十円、最高百円）を納めなければなりません。

父の汗、母の工夫で、

